

届出保育施設立入調査結果(作成日 令和7年6月9日)

施設名	ここ保育園
設置者、設置者法人番号	特定非営利活動法人ここ(2140005024409)
立入調査実施日	令和7年3月4日

指摘事項

指摘内容	改善状況
安全計画について	改善済

安全計画の策定がされていなかった。ついては、以下のとおり対応すること。

- ・児童の安全確保に配慮した保育の実施を行うため、施設における安全に関する事項についての計画を策定すること。
- ・職員に対し、安全計画について周知するとともに、安全計画に定める研修及び訓練を定期的の実施すること。
- ・保護者に対し、安全計画に基づく取組の内容等について周知すること。
- ・安全計画は定期的に見直しを行い、必要に応じて変更を行うこと。

● 指導監督基準を満たしていないが、比較的軽微な事項

指摘内容	改善状況
睡眠時の安全管理について	改善済
消防用設備の点検について	改善済
避難・消火訓練の記録について	改善済
労働者名簿について	改善済
サービス利用者に対する契約内容の書面交付について	改善済

睡眠時の安全管理について、次の点に留意すること。

- ・保育室において、睡眠時の布団の間隔が狭く、事故等に繋がるおそれがある。寝返りした児童同士がぶつかると危険であることや、感染症拡大防止の観点から、布団の敷き方を見直すこと。
- ・0歳及び1歳児の寝かしつけについて、児童を睡眠させるために、保育者が児童の背中を手でトントンする行為について、叩いているような音がしており、配慮が十分とは言えない寝かせ方が見受けられた。保育者の丁寧な関わりにより、児童が安全に安心して睡眠できるように配慮する必要があるため、児童への寝かし方や関わり方を施設内で話し合い、見直すこと。

消火用具(消火器)の点検について、総合点検、消防署への報告及び機器点検を年に1回実施していたが、6か月ごとの機器点検が確認できなかった。法令上、6か月ごとの機器点検が必要なため、適切に点検を行い、記録すること。

避難訓練及び消火訓練を実施しているとのことであるが記録が確認できない月があった。訓練実施の際は、日時、参加者、内容等の記録を残すこと。

退職者の労働者名簿について、退職年月日、退職理由の記載が漏れているものがあった。漏れなく記載すること。

サービス利用者に対する契約内容の書面交付について、設置者の所在地の記載がされていなかった。今後、記載すること。

<p>事故発生防止について</p>	<p>事故発生防止について、以下の点を改善すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事故（軽微なものを含む）として扱うべきものをヒヤリ・ハットの記録として管理しているものがある。実際に傷を負った等は事故記録とし、事故には至らなかったが、事故になる可能性があったものや危険と感じたときはヒヤリ・ハット記録を残し、事故の未然防止や今後の分析に役立てること。 ・令和6年度のヒヤリ・ハット及び事故（軽微な事故を含む）の件数が7件であり、園の規模から見てヒヤリ・ハットの件数が低調であった。日々の保育の中で事故に至る前、あるいは事故に繋がるおそれがあることなど、様々な気付きが重要であり、事故の未然防止に役立てるために、職員への意識づけをしてヒヤリ・ハットの捕捉に努めること。 	<p>改善済</p>
<p>保育に従事する者の数について</p>	<p>令和7年2月以前の主たる開所時間内において、児童数に対して必要となる保育従事者数が不足している時間帯があった。（13時から13時30分、14時30分から15時30分において必要職員数5名のところ、職員配置数4名であった）職員配置等を見直し、充足させること。</p>	<p>改善済</p>